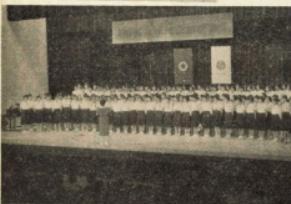


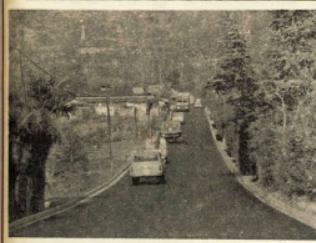
伸びゆく小田原



市民会館 面積約2,000坪の新施設として昨年10月半開業した市民会館は、開業以来、市内各公演の会場として利用されるのが多く、使用料はすぐれた設備を有する伸びゆく小田原を象徴するものとされています。



市民会館



松田国府津線主要地方道(行政道路)のうち
昨年冬解装が完成した曾我別所付近



国鉄新幹線小田原駅の建設
国鉄新幹線小田原駅の建設工事は、昭和37年1月から小田原駅で進められておりま。新のアーチドーム式高架橋と高架橋下の地下構造物が完成され、現在は高架橋の基礎工事が進んでいます。

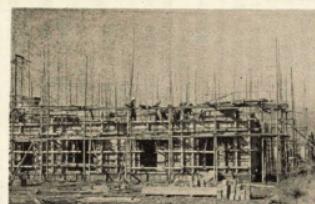
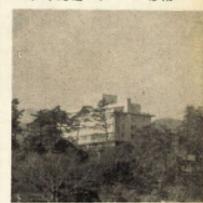


↑ 新装なった城南中学校
昨年1月に竣工した城南中学校は、市内最高級の山の上にあり、男女の生徒は、校舎の外側には、運動場があり、校門の前には、大きな木々が植えられています。

M.R.A.センター

アツビにおけるM.R.A.(道再開発)運動の拠点として昨年10月内終了の開院に同時に家賃内に上陸されたので、開院の同時には、大きな費用を費さず、各種の顧問係が来顧するなど、立派な運営がなされています。

↑ M.R.A.から市街の一部を望む



市営住宅の建設 昭和37年度の市営住宅72戸の着工が年内に完成をめざしていまますと相応山に進められておりますが、これらが完成すれば本市の市営住宅数は631戸(共同住宅68戸を除く)になります。写真は建設中の桑原住宅。

小田原漁港修築事業
小田原漁港は、昭和37年5月に開港され、すでに漁港第二期工事が実施されています。現在は、木下櫻井町の防波堤、防波堤の内側では、水路の整備がなされ、完成後は、昭和38年1月に完成する予定です。



写真上：高田町内に建設中の三共有K.K.小田原工場
下：すでに竣工した日立ランプ小田原工場
(電灯器具の組立作業)

